
グローバル化推進に関する方針

「建学の精神」、「理念とミッション」を実現するため以下の方針に基づき、本学のグローバル化を推進する。

1. 様々な文化・言語的背景を持つキリスト者を、国内外から積極的に正規学生及び科目等履修生（協定校をはじめとする国外の大学等からの短期留学生を含む）として受け入れる。国籍を問わず学生が共同生活をする本学の寮教育を活かし、学生生活全般を通して異文化理解・他者理解を深めることを目指す。
2. 学部では、日本語で学ぶ学生への英語教育、英語で学ぶ学生への日本語教育とともに、韓国語・中国語を含む諸言語科目を充実させ、学生のコミュニケーション能力の向上をはかる。また、キリスト教世界観に立って考え、グローバルな視野を身につける機会として、体験を通して学ぶ実践的な海外実習や留学プログラムを提供する。
3. 学部と博士後期課程では、英語で学ぶことのできるカリキュラムを提供する。
4. 多様な学生教職員がグローバルな視点を身につけ、共に学びあう共同体を形成することを目指す。
5. 教育 DX を推進し、デジタル技術を活用して多様なニーズに対応した新しい教育方法を取り入れ、グローバルにキリスト教全人格教育を展開する。
6. 国内外の大学や研究機関等との人的交流、情報交換、共同研究等を拡充させる。教育・研究の成果を地域連携に活かし、日本、アジア、世界に還元する。

2014年（平成26年）7月4日 教授会承認

2022年（令和4年）5月11日 教授会承認